

「臨床検査データ標準化委員会研修会」

生涯教育研修・一般教育研修課程：基礎教科	20	点
専門教科		点

テーマ	臨床検査データの標準化と臨床的意義
開催日	平成24年2月18日（土）14時～17時
会場	静岡労政会館 第3会議室
内容	講演1：『日臨技データ標準化事業報告』 静岡県臨床検査技師会 学術部長 上林 寛司 講演2：『静岡技のデータ標準化への取り組み（現状と今後について）』 静岡県臨床検査標準化委員会 副委員長 藺田 明広 講演3：『ルーチン検査で異常データをきたした事例紹介』 静岡県臨床検査標準化委員会 委員 赤池 陽子 講演3：『検査データは臨床診断・治療の場でどのように使われているか』 静岡県立総合病院 総合診療科センター長 袴田 康弘 先生
対象者	日本臨床衛生検査技師会 会員・賛助会員、非会員
受講料	会員・賛助会員・非会員 500円
申込要領	研修会当日に直接、会場にお越しください。
問い合わせ先	臨床検査標準化委員会 副委員長 藺田 明広 静岡県立総合病院 検査部 TEL 054-247-6111
備考	講演1・2は臨床検査データ標準化事業の現状について、講演3は検査業務におけるピットホールを、講演4は総合診療科として疾患発症初期の診療および専門診療科への振り分け任務を担当している臨床医より、電解質、腎機能障害、脱水、輸液管理からNSTに至るまで、幅広い症例について検査データの読み方を解説していただきます。
主催	社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会